

行程表	
1日目	東京駅[池袋集合]→ <b>東海道新幹線ひかり 463号岡山行</b> →浜松駅[9:31 着]→バス→中の町バス停… <b>天竜川</b> …中の町バス停→バス→浜松駅→ <b>東海道本線普通豊橋行</b> →新居町駅…徒歩… <b>新居関所</b> …徒歩…新居町駅[12:17 発]→東海道本線普通豊橋行→豊橋駅→ <b>飯田線ワンマン本長篠行</b> →長篠城駅…徒歩… <b>長篠城址・宇連川</b> …長篠城駅[15:37 発]→ <b>飯田線普通天竜峡行</b> →三河大野駅[15:44 着]→タクシー→ <b>大野頭首工[豊川用水起点]</b> …徒歩…三河大野駅[17:16 発]→ <b>飯田線ワンマン豊橋行</b> →豊橋駅[18:24 着][18:31 発]→ <b>東海道本線新快速大垣行</b> →名古屋駅[19:28 着]…「名鉄 INN 名古屋駅前」[泊]
2日目	ホテル…名鉄名古屋駅→ <b>名鉄名古屋本線普通佐屋行</b> →佐屋駅→タクシー→ <b>木曾三川公園[木曾川・長良川・揖斐川]</b> →タクシー→佐屋駅→ <b>名鉄尾西線普通吉良吉田行</b> →名鉄名古屋駅…名古屋駅→ <b>東海道本線新快速大垣行</b> →大垣駅→ <b>東海道本線普通米原行</b> →関ヶ原駅… <b>関ヶ原古戦場跡</b> …関ヶ原駅[17:23 発]→ <b>東海道本線普通米原行</b> →米原駅[17:44 着][17:57 発]→ <b>東海道新幹線ひかり 530号東京行</b> →東京駅[20:10]→池袋駅解散
[黄色]…巡検地	

1日目



[1日目巡検地 No,1]**天竜川・中の町**…天竜川は木曾川に次ぐ長さの川で源は長野県の諏訪湖。その後は鉄道ファンには人気の飯田線に沿って南下し途中で静岡県浜松市に入り浜松の南で遠州灘に注ぐ。この写真の上には東海道がありこの周辺を「中の町」という。それはその名の通り日本橋—三条大橋の中間点にあたる



[1 日目巡検地 No,2]新居関所…東海道の宿場町で静岡県湖西市にある。近くには浜名湖がある。新居関所は現存する関所。箱根と共に有名。厳しさゆえに姫街道と呼ばれる新居関所を通らず浜名湖の北を通ってゆく道もある。東海道はこの先愛知県へと入る



[巡検地 No,3]長篠城址…戦国時代の有名な合戦「長篠の合戦」が行われた地。武田勝頼隊を織田信長徳川家康連合軍が鉄砲により撃破した戦い。



[巡検地 No,3-1]宇連川…合戦図屏風にも描かれているこの宇連川は城から見て谷底にある。写真は長篠城の下で撮影右からは豊川が合流。この近くには第二東名高速[新東名]が建設中であり、東京と名古屋の車での所要時間短縮を目指す。



[巡検地 No,4]豊川用水[大野頭首工]…愛知用水・明治用水と並ぶ愛知県を流れる代表的な豊川用水。起点は長篠の北、大野頭首工を起点に豊川市街方面へと流れる

## 2 日目



[2 日目巡検地 No,5] **木曾三川公園**…木曾三川とは中流の恵那峡や寝覚ノ床で有名な木曾川、清流であり、長良川鉄道や鶉飼で有名な長良川、大きな徳山ダムを持つ揖斐川。この先では水災を防ぐために 1 個以上の村落で堤防を囲む「輪中」と呼ばれる地域もある。



[巡検地 No,+ α] **名古屋駅**…三大都市名古屋の名古屋駅には東海道新幹線のほかに JR 東海道本線・JR 中央西線[多治見、高蔵寺、中津川、松本方面]・JR 関西本線[亀山・伊勢方面]のほかに私鉄として名鉄・近鉄と名古屋港へとつながるあおなみ線がある。



[巡検地 No,+ α]名鉄[名古屋鉄道]…名古屋を主として動く鉄道。東は豊橋、西は弥富・岐阜へと豊富な路線網を持つ。また名鉄は中部国際空港にも路線があり、「ミュースカイ」の愛称で親しまれている。名鉄名古屋駅はホーム数が少なく通勤ラッシュの過密さは有名。



[2 日目巡検地 No,6]関ヶ原古戦場…1600年9月、天下分け目と呼ばれる合戦がここ岐阜県の西の山の中関ヶ原で勃発。石田三成と徳川家康が衝突。決戦は1日で決着。徳川の東軍の勝利に終わる。今でも合戦の遺構を町内に残すためレンタサイクルで巡検。